

2022 産業技術フォーラム

「国策」である

半導体・電子デバイス 関連の今後の動向

九州経済産業局と九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会が「九州半導体人材育成等コソシアム」を2022年3月29日に設立。産業界、教育機関、行政機関等45機関が参加し、シリコンアイランド九州の復活に向けて動き出している。

東北では、2022年6月10日、産業界、教育機関、行政機関等で構成する「東北半導体・エレクトロニクスデザイン研究会」を設置。本講演では、東北地域、日本の半導体・電子デバイス関連産業の基盤強化に向けての方向性を解説する。

【半導体はいったい
何に使われて
いるのでしょうか?】

パソコン、スマートフォン、自動車、果ては給湯器やインターフォン。現代社会にはなくてはならないものである半導体・電子デバイスのお話です。

日時 **2022年10月29日(土)**

10:00~11:30 申込締切
10月24日(月)

会場 **鶴岡工業高等専門学校**
8号館3階 講義室1・2

定員 **50名** 公共交通機関をご利用
下さい(駐車場規制あり)

**参加
無料**

講演概要

一般社団法人電子情報技術産業協会より講師を招き、日本「国策」である半導体・電子デバイス関連の動向を中心にお話しいたします。

お問合せ
お申込み

国立高等専門学校機構 **鶴岡工業高等専門学校**

総務課 企画・連携係 〒997-8511 山形県鶴岡市井岡字沢田104

TEL: 0235-25-9453 FAX: 0235-24-1840

E-mail: kikaku@tsuruoka-nct.ac.jp

●後援 山形県、鶴岡市、公益財団法人庄内地域産業振興センター



●会場案内

学校敷地内一番手前の校舎です。
階段を上りお入りください。

「国策」である半導体・電子デバイス関連の今後の動向

九州経済産業局と九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会が「九州半導体人材育成等コンソーシアム」を2022年3月29日に設立。産業界、教育機関、行政機関等45機関が参加し、シリコンアイランド九州の復活に向けて動き出している。

東北では、2022年6月10日、産業界、教育機関、行政機関等で構成する「東北半導体・エレクトロニクスデザイン研究会」を設置。本講演では、東北地域、日本の半導体・電子デバイス関連産業の基盤強化に向けての方向性を解説する。

一般社団法人電子情報技術産業協会より講師を招き、日本「国策」である半導体・電子デバイス関連の動向を中心にお話しいただきます。

産業技術フォーラム2022 申込書

申込日/令和4年10月 日

お申込み:鶴岡高専総務課企画・連携係へFAX、E-mail、お電話でご連絡下さい。

FAX : 0235-24-1840

| | | |
|------|----------|-------|
| 氏名 | フリガナ | |
| | | |
| お勤め先 | 会社・事業所名 | 所属・役職 |
| | | |
| ご住所 | 〒 | |
| | TEL | FAX |
| | E-mail @ | |

◎受講申込者が多数の場合は、お手数でもこの用紙をコピーしてお使いください。

【ご記入いただいた情報の取扱いについて】

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用するとともに参加者名簿（記録用・講師用）の作成に使用させていただきます。

また、「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する方針】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と受講者の健康・安全を考慮し、以下の方針により開催します。

- ①会場内の備品・設備のアルコール消毒を徹底します。
- ②受講者の座席は間隔を広げて配置します。
- ③会場の入口にアルコール消毒液を配置します。
- ④スタッフはマスクを着用します。受講者の皆様にもマスクの着用をお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、日程変更になる場合がございます。その場合は、こちらからご連絡させていただきますので、必ずご連絡先（TEL、FAX、E-mail）をご記入ください。